

## 事業実績報告書

(団体名：寺口ファーム)

事業名	ゆず等の栽培をとおした耕作放棄地解消活動
実施した場所	寺口区内
参加者・実施回数等	寺口ファームの会員 参加延人数 210人 実施回数30回
実施した内容 (詳しく記入して下さい)	寺口区内にある耕作放棄地60aにおいて、重機の使用も重ねながら雑木伐採から草刈を数回行い、そして用水路50mの補修も行い又、牛糞堆肥も使い営農できる状態の農地に復活させた。目的であった区内の景観保全や地域活性を図っていくために、この復活させた農地にゆず50本、桑1000本、いちじく10本の植え付けを行った。
得られた効果	耕作放棄地がよみがえったことにより、景観も保全され地域内に、皆でやればできるの向上心が満ちてきたことが大きな効果であります。又、ゆず、くわ等を活用した今後のマーケティングに対して皆が共に考えられるようになったことに地域としての活性が大きく図れるようになってきた。
今後の展望	今後は、これらのものを加工活用できる商品を考え、地域としてマーケティングできる方向を見出していく。
事業を実施してみた感想など	このような事業は単年度で成果がでるものではないため、今後は数年先を目指したプランニングをおこなう必要がある。又、ひとつの地域だけで取りくむのではなく、広域的な地域連携を行うことにより、プラスアルファの成果が現れる。そして一番大事なことは行政と連携を密にして取り組む必要がある。

※この様式に記載しきれない場合は、別紙にて報告資料を提出いただいても構いません。

様式8

事業実績報告書

(団体名：山麓ひらたけファーム)

事業名	農作物を利用したきのこの培土栽培
実施した場所	山口区内
参加者・実施回数等	山麓ひらたけファーム会員及び県内外数名の有志 通年。主に土、日及び仕事後
実施した内容 (詳しく記入して下さい)	<p>詳細は別紙資料参照</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ひらたけ栽培培地になる農作物の栽培(農作物残渣の2次利用)</li> <li>○地域で入手可能な材料を培地としてひらたけ培地栽培試験(栽培方法の確立)</li> <li>○自然栽培向きの培養、発生場所の試験</li> <li>○普及活動</li> </ul>
得られた効果	<p>詳細は別紙参照</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○農産物残渣を二次活用して簡易ひらたけ栽培ができた。</li> <li>○廃培地を効果的に利用できた。</li> <li>○栽培設計を工夫すれば、学校等で栽培が可能である。</li> </ul>
今後の展望	<p>詳細は別紙参照</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○収穫したキノコの販路開拓</li> <li>○当场における循環農法の確立他</li> </ul>
事業を実施してみた感想など	<p>詳細は別紙のとおり</p> <p>周年栽培するのに、温度、湿度管理の重要性を痛感した。他</p>

※この様式に記載しきれない場合は、別紙にて報告資料を提出いただいても構いません。

## 事業実績報告書

(団体名：はす池を守る会)

事業名	はす池を守る会
実施した場所	葛城市中戸地内（はす池）及び（岡田池）
参加者・実施回数等	<p>1 会員により（はす池）（岡田池）の堤防の草刈り等の実施及び大雨時点での池・周辺等の巡回</p> <p>2 H25.02.18（月）に（モロコ）（川エビ）稚魚の放流 別添の写真等参照</p>
実施した内容 （詳しく記入して下さい）	<p>会員有志で（はす池）（岡田池）の堤防の草刈り等を実施しました。また、大雨時点での池・堤防周辺の巡回等の実施を数回行いました。</p> <p>今回は、はす池は（ブラックバス）の被害が想定され、稚魚の放流場所（はす池から岡田池）に変更を考え、中戸区の初寄り総集会で岡田池の池底権利の入札にも参加し落札し権利を取得しました。尚、はす池の池底権利も取得しております。しかし、運悪く市役所の農林課の岡田池の（底樋・上樋）の改修工事と重なり、H25.02.18現在の水位は0<sub>㍉</sub>で、池は空の状態です。</p> <p>したがって、急遽に採択を受けた申請場所の（はす池）に稚魚を放流しました。</p>
得られた効果	<p>放流から約1ヵ月が経過しましたが、死んだ稚魚は数匹で見た目では順調良く成長しているものと推察します。</p> <p>また、放流時点で稚魚（雌）は、大きなお腹に卵を抱えており、堤防下周辺の木の根っこの間や枯れ葉の下に産卵すると期待しております。</p>
今後の展望	<p>いかにブラックバス対策をするか等の大きな検討課題があります。</p> <p>ブラックバスは、雑食で小さな小魚等を丸飲みします。今後は会員でブラックバスを釣り上げて被害を最小限に食い止める予定であります。</p> <p>また、モロコの稚魚を約2kg程度を会員の水槽等に保管しております。岡田池の工事は完成しており、市役所の完了検査が済みましたら、岡田池にも少しではありますが放流できればとの思いです。</p> <p>尚、岡田池は改修工事のため水位が0<sub>㍉</sub>でブラックバスは、一匹もいない状態ですので稚魚の成長が期待できます。</p>
事業を実施してみた感想など	<p>生き物を扱う事業ですので、いかに成長するか？</p> <p>今後は、餌やり、根気よく巡回等を実施して、いかにうまく育つか？の大きな課題があります。</p>

※この様式に記載しきれない場合は、別紙にて報告資料を提出いただいても構いません。